

当園の教育方針にもあります、「自然と親しむ、のびのび保育」を感じられた場面はありましたか？

- ・ 各々とも、本格的な授業の前にイントロトークを2分ほど入っているのが素晴らしいです。  
(歌の前に先生のくそ)を聞いてから歌の練習をする。  
朝の挨拶前にも先生のくそ)を皆で聞く等)
- ・ 園児を落ち着かせて本題に入る姿勢ほとんどの園で教壇で必要と感じます。(参考にさせていただきます)
- ・ イスに座る授業、床に座る授業等 場面によって使われているのも参考にさせていただきます。

保幼小接続に繋がる子どもの姿として、印象に残られたものは何ですか？

- 「注目座り」とても大切に感じていますか、小学校でも更に進めたいかならぬかと思っております。  
(低学年)
- ・ ひろがるの学習を小学校同様に丁寧にやらせていることに驚きました。是非小学校1年の担任に見せて、小学校教育に役立てていただきたいです。

その他に、気付いたところや疑問に思うことがあれば書いて下さい。

- ・ 「ハサミの使い方」が上手で、創造的教育を多く取り入れているのが印象的です。
- ・ ゆっくりみたかったですが申し訳ありません。
- ・ 小学校担任等に是非みさせたい授業ばかりです。

当園の教育方針にもあります、「自然と親しむ、のびのび保育」を感じられた場面はありましたか？

自然と親しむという観点においては、各クラスの外の野菜のプラターが置いてあり、自給の手で野菜を育てる教育、その成長の過程を日常的に感じとれるという点は良い印象を感じた。また、外遊びをしてくれる子供達を見て、保育者が何か遊びを指示しているのではなく、子供達がのびのびと色々な道具や遊具を自らの意思で遊んでいるところを管理という立場であるところが見てきた。

年中クラスでは、小学校のクラスの机の机が前にあり、小学校へ進学直際の学習環境に近いように感じた。下欄の幼小接続と関連するが、小学校へ進学してその環境が近いことでストレスが軽減するかも感じた。

保幼小接続に繋がる子どもの姿として、印象に残されたものは何ですか？

子供達が自発的に先生の方を向き、先生のお話を聞いている姿が印象的だった。

注意を保育者に向けたいための声かけや音楽(ピアノ)がうまく使われていると感じた。

そして保育者に向けた注意から前述の子供達の自発的な動きへの移行がスムーズに行われているという点は小学校に向けてとても良いことだと思った。

その他に、気付いたところや疑問に思うことがあれば書いて下さい。